

店舗ごとの協力金支給額計算シート (第4期: 8/20~8/27 要請分)

1

店舗名

イーナ食堂

店舗名を記入

以下のフロー図の質問を基に、該当する計算方法を選択していただき、**太枠の中に数値を記入**してください。

【売上高方式】

【順序1】中小企業者ですか？

※ 中小企業とは、下記のいずれかに該当すれば中小企業者に該当します。

資本金の額又は出資の総額が5,000万円以下の会社 又は 常時使用する従業員の数が50人以下の会社及び個人

2

はい

いいえ

令和元年 又は 令和2年の飲食部門における
・ 8月の売上高 (税抜)
・ 8/20~8/26 の7日間売上高 (税抜)
を記入してください。
(どちらか片方のみでも可)

【売上高減少額方式】により計算してください。(裏面へ)

3

1日当たりの売上高を求め、
(小数点以下切上)
②、④のうち、最も高い金額を
⑤に記入します。

(2) 8/20~8/26 の7日間売上高 (税抜)

※ 経費支出を含む仕入帳簿などに記載されている月ごとの売上高
税引売上高を「1」で割り (令和元年9月以前は「1.08」)

(1) 8月の売上高 (税抜) 令和元年 令和2年

令和元年又は令和2年の8月の飲食部門売上高
① 5,450,000 円 (税抜)

÷ 31 =

令和元年又は令和2年の1日当たり売上高
② 175,807 円

(2) 8/20~8/26 の7日間売上高 (税抜)

令和元年 令和2年

令和元年又は令和2年の8/20~26の7日間の飲食部門売上高
③ 750,000 円 (税抜)

÷ 7 =

令和元年又は令和2年の1日当たり売上高
④ 107,143 円

②、④のうち、最も高い金額
⑤ 175,807 円

⑤の金額は 83,333円を超えますか？

はい

いいえ 又は 不明

飲食部門売上高の1日当たり売上高が25万円以上で、前年又は前々年からの飲食部門における1日あたりの売上高減少額が18万7,500円を超えている場合は、売上高減少額方式も選択可能です。
(裏面参照)

「簡易申請」での申請となります。

支給単価は1日当たり「25,000円」です。

協力日数

当該店舗の支給申請額

4

⑤の金額に「0.3」を乗じて
1日当たりの支給単価を計算します。
(上限75,000円、千円未満切上)

売上高方式にします

【順序3】1日当たりの支給単価を計算します。

※最大「75,000円」

上記②、④のうち、最も高い金額
⑤ 175,807 円

× 0.3 =

1日当たりの支給単価 (千円未満切上)
⑥ 53,000 円

【順序4】1日当たり支給単価に協力日数を乗じて支給申請額

5

1日当たりの支給単価に「7」を
乗じて申請額を算出します。

1日当たりの支給単価

協力日数

当該店舗の支給申請額

⑥ 53,000 円

×

7 日

=

⑦ 371,000 円

1

(裏面)

別添 1

【売上高減少額方式】

令和元年又は令和2年の飲食部門における

- ・ 8月の売上高 (税抜)
- ・ 8/20~8/26 の7日間売上高 (税抜)

を記入してください。
(どちらか片方のみでも可)

税込売上高を () 円 () 割り (令和元年9月以前は「1.08」)
(1) 8月の売上高 (税抜) (令和元年 令和2年)

令和元年又は令和2年の8月の飲食部門売上高
① **10,000,000** 円 (税抜)

÷ 31 =

令和元年又は令和2年の1日当たり売上高
② **322,581** 円

(2) 8/20~8/26 の7日間売上高 (税抜) (令和元年 令和2年)

令和元年又は令和2年の8/20~26の7日間の飲食部門売上高
③ **1,500,000** 円 (税抜)

÷ 7 =

令和元年又は令和2年の1日当たり売上高
④ **214,286** 円
小数点以下切上

1日当たりの売上高を求めます。
(小数点以下切上)

どちらかチェック

3

令和3年の飲食部門における

- ・ 8月の売上高 (税抜)
- ・ 8/20~8/26 の7日間売上高 (税抜)

を記入してください。
(どちらか片方のみでも可)

(1) 8月の売上高 (税抜)

令和3年8月の飲食部門売上高
⑤ **6,000,000** 円 (税抜)

÷ 31 =

令和3年の1日当たり売上高
⑥ **193,549** 円

(2) 8/20~8/26 の7日間売上高 (税抜)

令和3年の8/20~26の7日間の飲食部門売上高
⑧ **800,000** 円 (税抜)

÷ 7 =

令和3年の1日当たり売上高
⑨ **114,286** 円
小数点以下切上

売上高減少額 (②-⑥)
⑦ **129,032** 円

売上高減少額 (④-⑨)
⑩ **100,000** 円
小数点以下切上

4

1日当たりの売上高と減少額をそれぞれ求めます。(小数点以下切上)

【順序3】令和元年又は令和3年8月

5

⑦、⑩のうち、最も高い金額を記入します。

⑦、⑩のうち最も高い金額
⑪ **129,032** 円

はい

いいえ

6

⑪の金額に「0.4」を乗じて1日当たりの支給単価を計算します。

【順序4】1日当たりの支給単価を計算します。

⑦、⑩のうち最も高い金額
⑪ **129,032** 円

× 0.4 =

1日当たりの支給単価 (千円未満切上)
⑫ **52,000** 円

【順序5】上限額を確定します。

◎ 上限単価：令和元年又は令和2年8月の1日当たり売上高 (税抜) の0.3

7

上記②か④のうち、算定に使用した金額に「0.3」を乗じて上限額を計算します。

上記②か④のうち、算定に使用した金額
② **322,581** 円
④ **214,286** 円

8

⑫、⑬、20万円のうち、最も低い金額が1日当たりの支給単価となります。

上限単価 (千円未満切上)
⑬ **97,000** 円

上記⑫、⑬、20万円のうち、最も低い金額が1日あたりの支給単価となります。

上記⑫、⑬、20万円のうち、最も低い金額
⑭ **52,000** 円

協力日数
7 日

9

1日当たりの支給単価に「7」を乗じて申請額を算出します。

当該店舗の支給申請額
⑮ **364,000** 円